



ランサムウェアの脅威を実際に被害を受けた地元企業から学ぶ セキュリティ対策の最前線

ランサムウェアとは、ファイルを暗号化することで利用不可能な状態にして、そのファイルを元に戻すことと引き換えに金銭(身代金)を要求するマルウェア(悪意のあるソフトウェア)のことです。暗号化されたファイルを元に戻すのは極めて困難な上、身代金を支払ってもファイルが元に戻る保証はありません。

被害に遭わないようにするにはどうすればいいのか、実際に被害に遭ったらどうなってしまふのか...
そんな不安や疑問を実際に被害を受けた地元企業と専門家から学び、自社のセキュリティを考えるきっかけにしましょう！

Presents 株式会社 長野日報社

総務局デジタル室長・部長 渋井 秀樹 さん

被害に遭ったらどうなるか？

感染するとどうなるのか？ どう動けばいいのか？
業務や取引先にどのような支障が出るのか？など
昨年年末に実際に被害を受けたから分かる
ランサムウェアの脅威と当時の状況などの
貴重な経験をお伝えします。

Presents

独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)

登録セキュリティプレゼンター

辻ICT総合利活用研究所 辻 麻友 さん

感染したら取るべき行動と被害を最小限に防ぐ対策

ランサムウェアに感染したと分かったら、まず
取るべき適切な対応は？感染したってどうやって
分かるの？感染を防ぐにはどのような手段があるの
か？などの疑問にお答えします！

Presents 長野県警察本部

警備企画課、警備第一課

サイバー攻撃対策と経済安全保障対策の推進

サイバーセキュリティと技術流出防止対策のご説明をします。

11月29日(金) 14:00~15:30

諏訪市文化センター 2階 第二集会室

セミナー終了後、個別相談会を実施します

お申し込み・詳細はQRから！

